

高次脳機能障がい医療機関等職員研修会

高次脳機能障がいの方々が急性期や回復期の医療機関退院後、様々な支援やサービスを活用できる仕組みや資源があります。今回は、維持期の医療機関、障がい福祉サービス提供事業所それぞれの立場での取り組みを知り、高次脳機能障がいの方々が、地域でどのような生活をしているのかを学ぶ機会になればと思います。

また、精神科医として、高次脳機能障がい者の家族として高次脳機能障がいの方々の支援に携わっておられる納谷先生から、長期的な視点で支援を行うことの大切さ、精神症状に対してどのようにアプローチするかについてのお話もいただきます。日々の臨床に大いに活かせる内容と思いますので、ぜひご参加ください。



参加費無料

1. 日時 平成30年1月13日(土) 10:00~16:20 (受付は9:30~)
2. 場所 大阪私学会館 4階 講堂 *裏面地図参照
(大阪市都島区網島町6-20) *車での来場は御遠慮ください。
3. 対象 府内医療機関等に従事する医療職 (Dr.、Ns.、セラピスト、MSW等)等
4. 内容
 - ①「高次脳機能障がいについて」
講師：大阪府障がい者自立相談支援センター 所長 正岡 悟
 - ②「障がい福祉サービスと使たええで帳について」
講師：大阪府障がい者自立相談支援センター 身体障がい者支援課職員
 - ③「退院後の生活リハ(自立訓練)の取り組みについて」
講師：大阪府立障がい者自立センター 自立支援課職員
 - ④「高次脳機能障がいになるって、こんなに生きづらかったんだ
~医療の現場では気づかなかった地域生活の現状と支援~」
講師：株式会社ヒロコウチ リポーン天王寺
代表取締役・脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 山下 ゆき 氏
 - ⑤「高次脳機能障がい 認知リハビリの実際 ~事例を中心に~」
講師：なやクリニック 精神科 リハビリテーション科
作業療法士 俵 あゆみ 氏
 - ⑥「高次脳機能障がいの理解と支援 ~医師として、家族として~」
講師：なやクリニック 精神科 リハビリテーション科
高次脳機能外来医師・精神科専門医・精神保健指定医 納谷 敦夫 氏
5. 主催 障がい者医療・リハビリテーションセンター
6. 後援 一般社団法人 大阪府医師会、一般社団法人 大阪府病院協会(予定)、
一般社団法人 大阪府私立病院協会(予定)、公益社団法人 大阪精神科診療所協会(予定)
一般社団法人 大阪精神科病院協会、一般社団法人 大阪府作業療法士会(予定)
一般社団法人 大阪府言語聴覚士会、大阪府臨床心理士会
特定非営利活動法人 大阪医療ソーシャルワーカー協会(予定) *順不同
7. 申込 裏面参加申込書によりFAX 締め切り：1月5日(金)
8. 定員 200名(定員になり次第締め切ります)
定員オーバーした場合のみこちらから連絡します
9. その他 ⑥「高次脳機能障がいの理解と支援 ~医師として、家族として~」は大阪府医師会の生涯研修システムに申請予定です(2単位)。対象の方は、大阪府医師会生涯研修チケットを御持参下さい。

平成29年度 大阪府高次脳機能障がい及び
その関連障がいに対する支援普及事業

高次脳機能障がい医療機関等職員研修会

申し込み〆切

1月5日(金)

参加申込書

フリガナ			
氏名			
連絡先	所属	所属所在市町村名 市・(区) 町 村	
	TEL		FAX
	職種 (該当職種に○をしてください。該当職種がない場合は「その他」に○をし、後ろに職種を御記入ください)	医師 ・ 看護師 ・ PT ・ OT ・ ST ・ MSW ・ PSW CW ・ CP ・ その他 ()	
該当の方はご記入ください	車椅子利用 <input type="checkbox"/> あり	手話通訳 <input type="checkbox"/> 必要	

なお、今回御提供いただいた個人情報は本研修会で必要な事務運営以外には使用いたしません。

*** 当該日の午前7時の時点で大阪府全域において「特別警報」「大雨警報」「暴風警報」発令中の場合、中止とします。なお、別途開催が可能になった場合は後日に御案内します。**

* 申込者多数の場合は、参加者を調整させていただく場合があります。先着順とし、定員をオーバーした方のみ御連絡させていただきます。

* 研修会場への来場にあたっては、公共交通機関の利用をお勧めします。

* 会場内での飲食は可能ですが、ゴミは各自で持ち帰りいただきますようお願いいたします。

